



2023年3月期 第2四半期 決算説明資料



物流から想いをつなぎ、
日常の暮らしをまもる。

2022年11月8日

川西倉庫株式会社

 **目次**

- | | |
|----------------------------------|-----------------|
| 1. 2023年3月期 第2四半期 連結決算の概要 | P3 – 12 |
| 2. 2023年3月期 連結業績予想の概要 | P13 – 20 |
| 3. その他のトピックス | P21 |

1. 2023年3月期第2四半期 連結決算の概要



1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要

2023年3月期第2四半期連結決算の概要 : 前年同期比で増収、増益で着地

(単位:百万円)

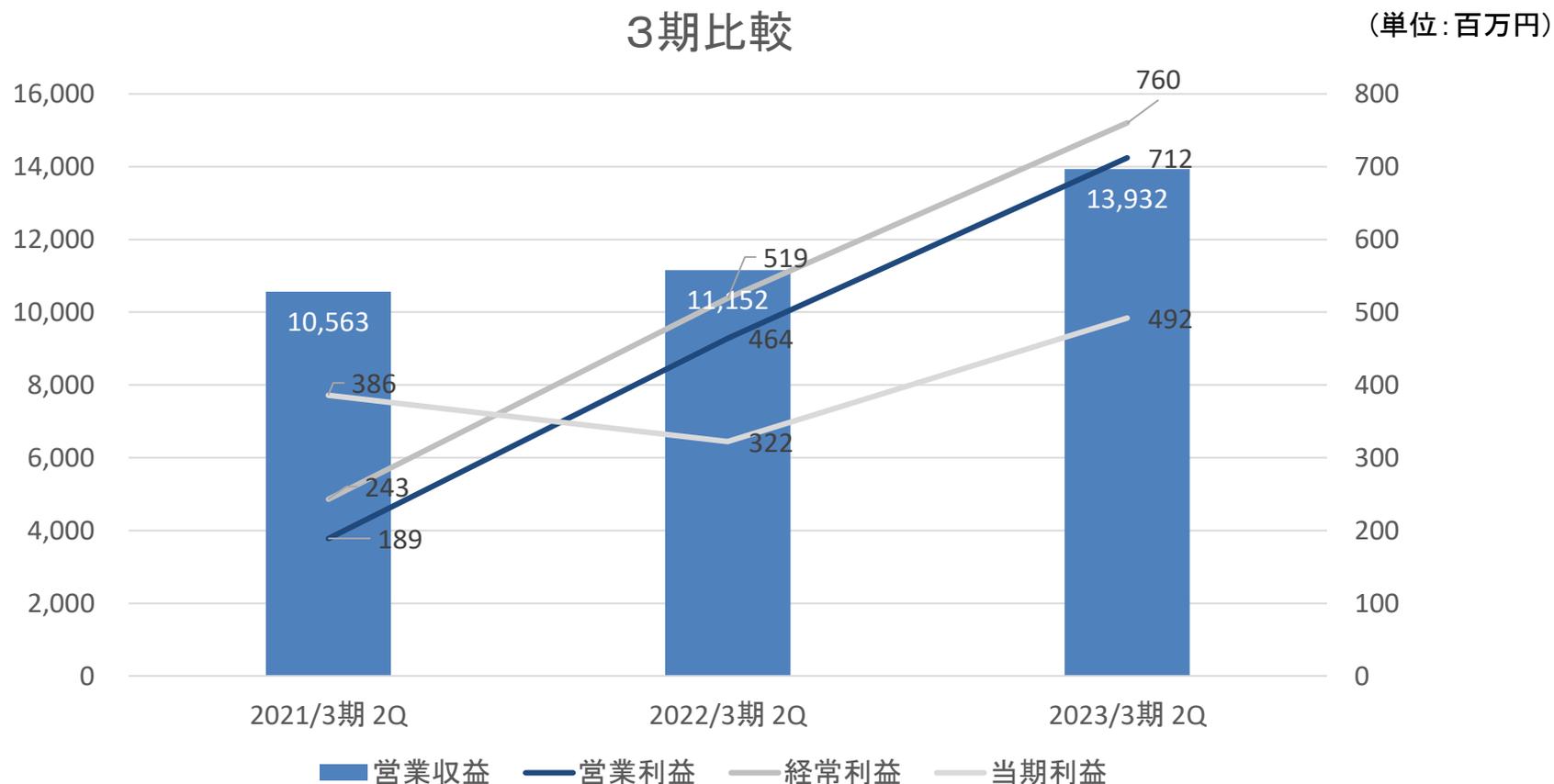
科目	2022/3期 2Q実績	2023/3期2Q		前年同期比		公表比
		予想 (8/8 公表値)	実績	金額	比率	
営業収益	11,152	13,580	13,932	+2,779	+ 24.9%	+2.6%
営業利益	464	675	712	+247	+ 53.3%	+5.5%
経常利益	519	725	760	+240	+ 46.3%	+4.9%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	322	475	492	+170	+ 53.0%	+3.7%

【概況】

- ◆営業収益 : 国内物流事業では、貨物の取扱いが増加し、倉庫、運送、港湾運送の各事業において営業収益が前年同期に比べ増加。国際物流事業でも貨物の取扱いの増加、為替の影響、海上運賃単価の上昇もあり営業収益が前年同期に比べ増加し、全体で24.9%の増収
- ◆営業利益 : 貨物の増加に伴う再保管経費の増加、電力費等の増加はあったが、営業収益の増加により前年同期比53.3%の増益
- ◆経常利益 : 営業外収益において受取利息は減少したものの為替差益の影響もあり、46.3%の増益
- ◆親会社株主に帰属する四半期純利益 : 特別利益、特別損失で特段の計上はなく、53.0%の増益



1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要(3期比較)





1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要(セグメント別)

(単位:百万円)

セグメント	科目	2022/3期 2Q (実績)	2023/3期 2Q (実績)	前年同期比	
				金額	比率
国内物流	営業収益	8,985	9,913	+ 927	+10.3%
	営業利益	731	757	+ 26	+3.6%
国際物流	営業収益	1,968	3,814	+ 1,846	+93.8%
	営業利益	106	331	+ 224	+210.7%
その他	営業収益	207	211	+ 3	+ 1.9%
	営業利益	130	139	+ 8	+6.6%

国内物流事業

倉庫業、港湾運送業、貨物運送取扱業、その他物流関連<通関業務、流通加工業務、物流関連施設の賃貸業務>

国際物流事業

国際運送取扱事業、倉庫業(海外)

その他事業

太陽光発電による売電事業、不動産賃貸事業、物流資材の販売



1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要(セグメント別)

【セグメント別の概況】

国内物流事業

◆営業収益 : 前年下期より貨物の荷動きが回復し、倉庫業では貨物の残高も高い水準で推移しており、運送取扱業、神戸港での港湾運送業も堅調に推移、また昨年開設した新倉庫についても収益に寄与したことにより10.3%の増収

◆営業利益 : 貨物の取扱いが増加したことによる再保管経費の増加、電力費の増加、新倉庫にかかる償却費の増加等により営業費用も増加したが、営業収益の増加により3.6%の増益

国際物流事業

◆営業収益 : 昨年から引き続き貨物の取扱いは堅調に推移し、為替の影響や海上運賃単価も上昇したことにより93.8%の増収

◆営業利益 : 営業収益の増加、海外子会社も堅調に推移したことにより210.7%の増益

その他セグメント

◆営業収益 : 物流資材の販売等は減少したが、不動産収入の増加もあり1.9%の増収

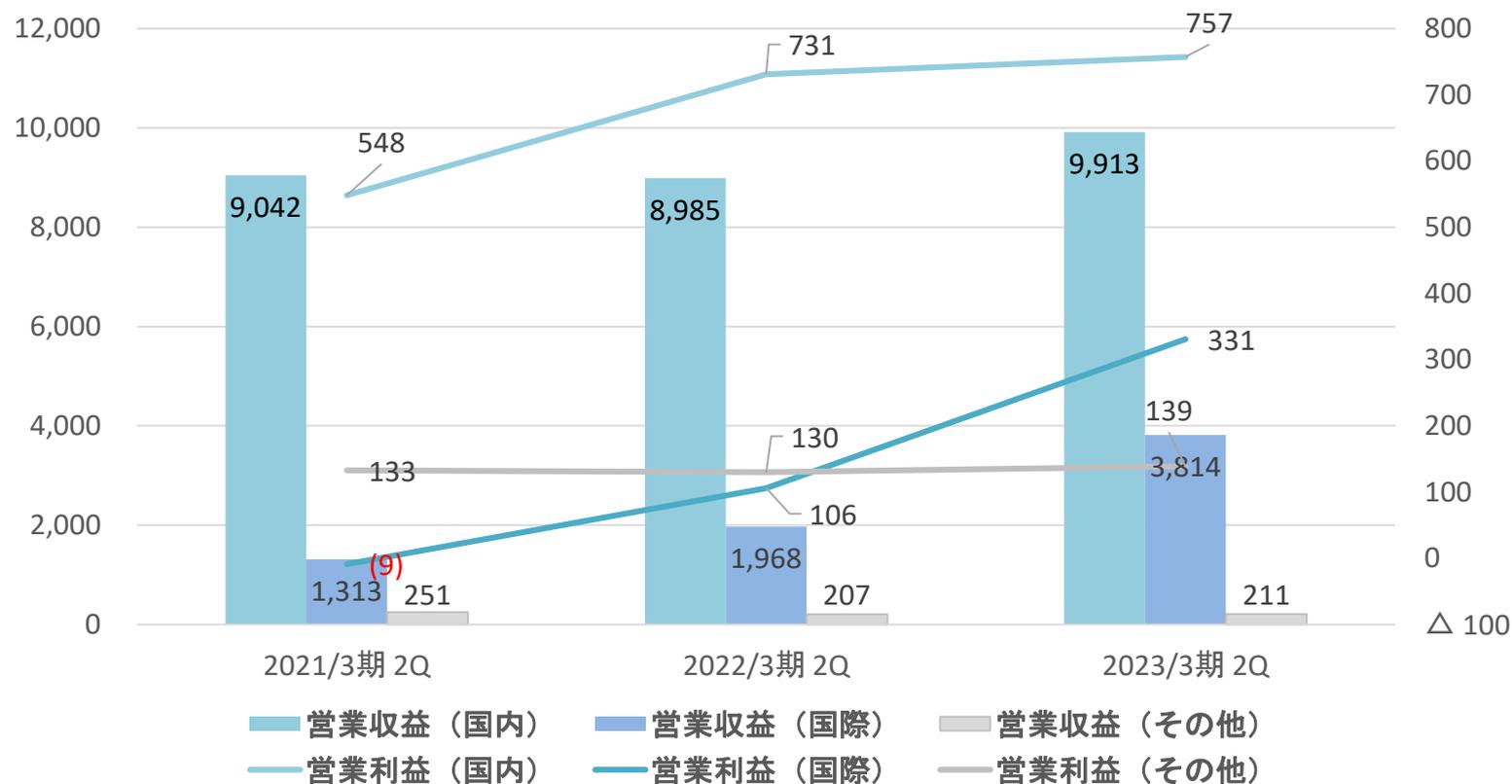
◆営業利益 : 不動産収入の増加により6.6%の増益



1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要(セグメント別/3期比較)

セグメント別 3期比較

(単位:百万円)





1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要(財政状態)

(単位:百万円)

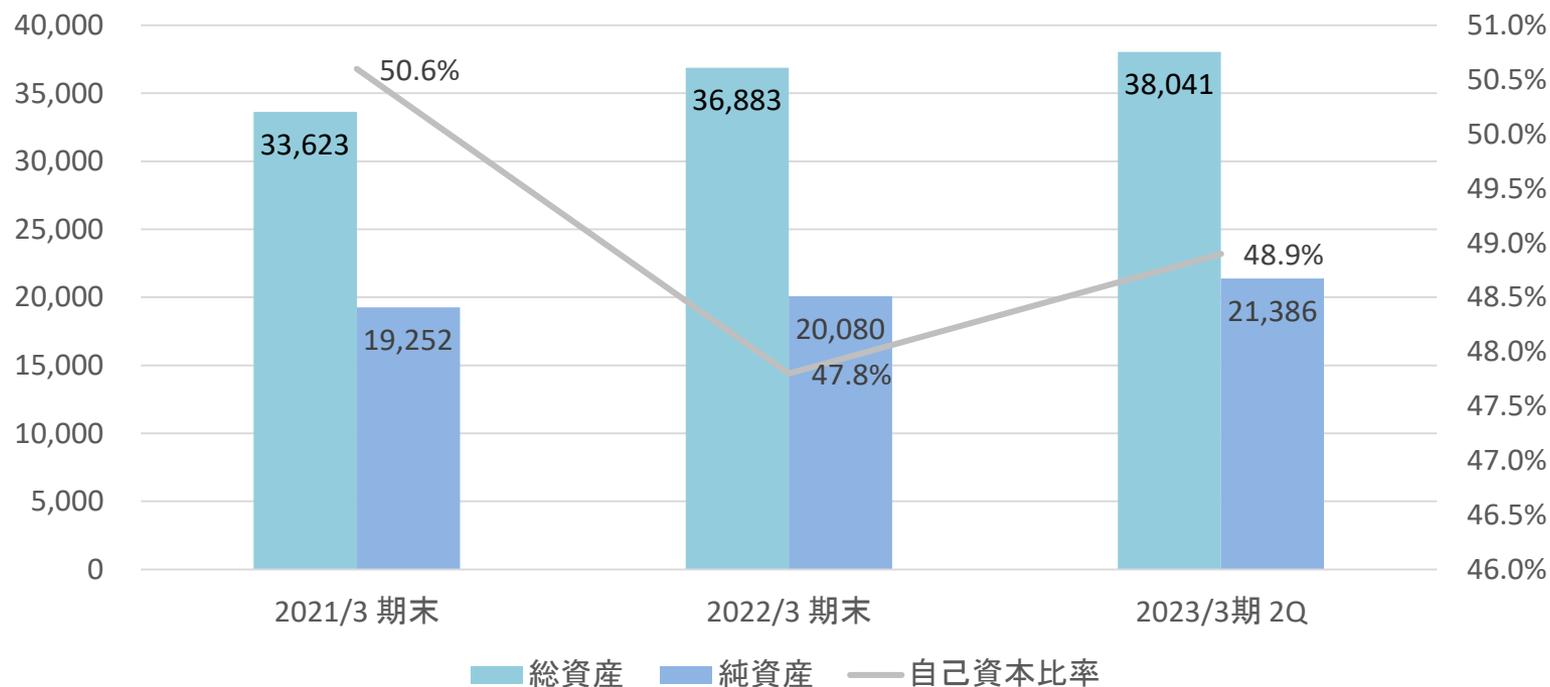
	前期末 2022年 3月31日	当第2四半期末 2022年 9月30日	前期末比 (金額)	増減内容
総資産	36,883	38,041	+1,157	当期利益や税金の還付等により「現金及び預金」が増加
負債合計	16,803	16,654	△148	新規借入により「短期借入金」は増加したものの、返済により「長期借入金」の減少、ほか支払手形及び営業未払金が減少
純資産	20,080	21,386	+1,305	当期利益による「利益剰余金」が増加したほか、円安により「為替換算調整勘定」および「非支配株主持分」が増加
自己資本比率	47.8%	48.9%	+1.1P	



1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要(財政状態)

財政状態 3期比較

(単位:百万円)



【概況】

◆自己資本比率 : 22/3期末 → 1.1ポイント改善 (自己資本の増加)



1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要(損益計算書項目別)

(単位:百万円)

科目	2022/3期 2Q (実績)	2023/3期 2Q (実績)	前年同期比	増減要因
営業原価	9,575	11,964	+2,388	
うち下払作業費	1,530	1,637	+106	貨物取扱量の増加に伴い増加
運送費	4,348	6,107	+1,759	貨物取扱量の増加に伴い増加
再保管料	502	677	+174	貨物取扱量の増加に伴い増加
減価償却費	450	521	+71	前期稼働の新倉庫にかかる償却費の増加
その他	1,059	1,202	+143	「荷役用具費」、「電力費」等の増加



1. 2023年3月期第2四半期連結決算の概要(損益計算書項目別)

(単位:百万円)

科目	2022/3期 2Q (実績)	2023/3期 2Q (実績)	前年同期比	増減要因
販売費及び 一般管理費	1,112	1,255	+143	人員の増加等による「報酬及び 給料手当」の増加、その他業務 委託費等の増加
営業外収益	82	76	△6	-
営業外費用	27	28	+0	-
特別利益	9	6	△2	-
特別損失	11	3	△8	-

2. 2023年3月期 連結業績予想の概要



2. 2023年3月期 連結業績予想の概要

2023年3月期 連結業績予想：通期見通しについては合理的な予想数値の算定を行うことが困難であるため未定としております。今後業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

(単位:百万円)

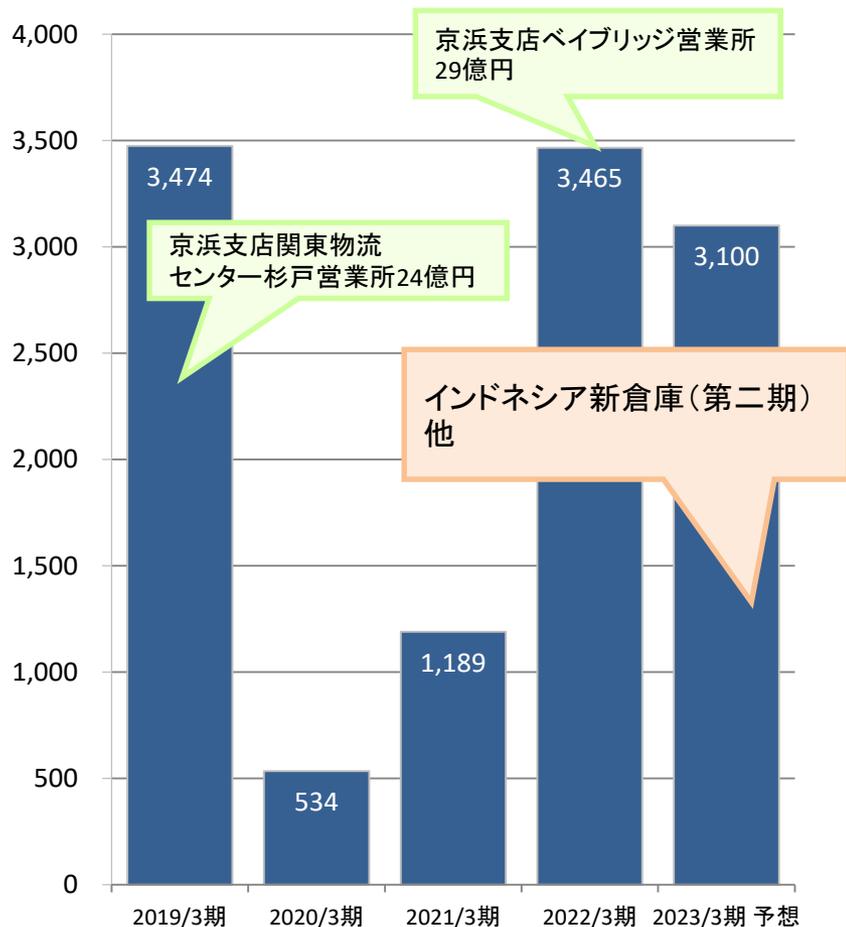
科目	2022/3期 実績	2023/3期 予想 (未定)	2023/3期 当初予想 (ご参考)
営業収益	23,618	-	23,750
営業利益	784	-	700
経常利益	862	-	720
親会社株主に 帰属する 当期純利益	523	-	475



2. 2023年3月期 連結業績予想の概要(設備投資・減価償却の推移)

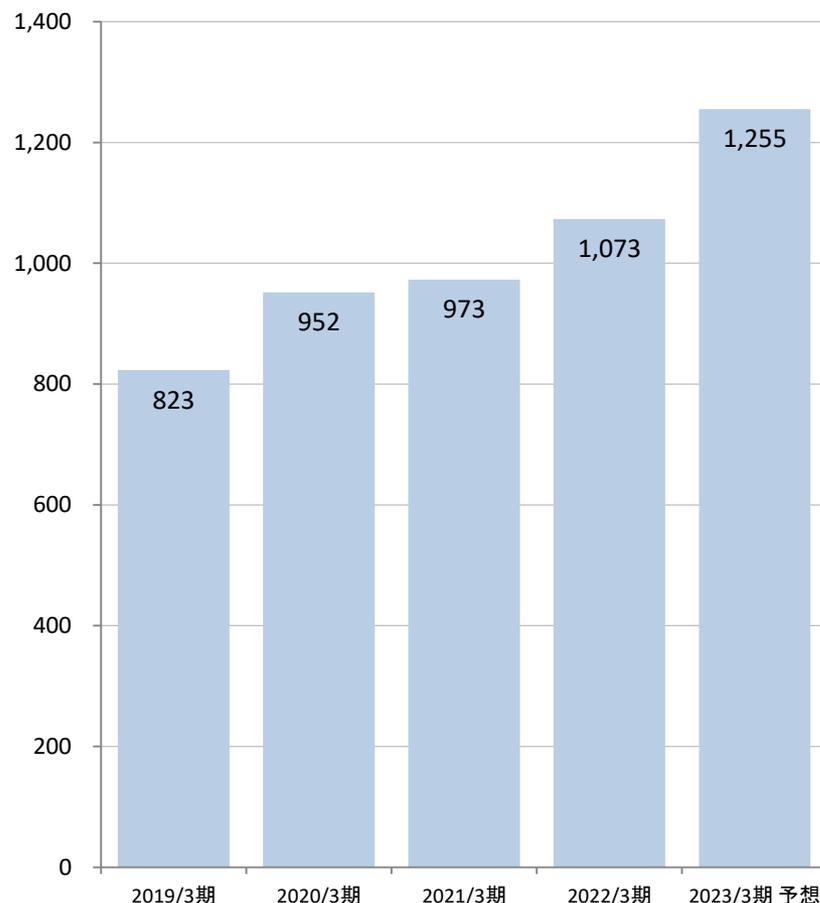
設備投資額

(単位:百万円)



減価償却費

(単位:百万円)





2. 2023年3月期 連結業績予想の概要(設備投資の概要)

2022年3月期実績: 34億円(完成ベース)

【主な投資内容】

- ・京浜支店ベイブリッジ営業所新倉庫建設
29億円(2021年11月竣工)
- ・危険品倉庫建設
- ・定温機更新 他

2023年3月期計画: 31億円(完成ベース)

【主な投資内容】

- ・インドネシア新倉庫建設(第二期)
23億円(2022年10月開設)
- ・定温機、冷凍機更新 他

2. 2023年3月期 連結業績予想の概要(株主還元)

配当実績推移

	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 予定
中間配当	6.00円	6.00円	※1. 9.00円	※1. 8.00円	※1. 9.00円
期末配当	6.00円	6.00円	6.00円	6.00円	7.00円
年間	12.00円	12.00円	15.00円	14.00円	16.00円
配当性向	27.8%	37.4%	21.1%	20.4%	※2. -

※1. 特別配当含む(2020年度3.00円、2021年度2.00円、2022年度2.00円)

2. 2022年度の配当性向については、業績予想が未定のため記載しておりません。

株主優待

保有株式数	継続保有期間	基準日	優待内容
100株以上	3年未満	9月末日、3月末日	クオカード 500円分
100株以上	3年以上～5年未満	9月末日、3月末日	クオカード 1,500円分
100株以上	5年以上	9月末日、3月末日	クオカード 2,000円分

対象となる株主様

毎年9月末日および3月末日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上の株式を保有されている株主様
(贈呈時期：毎年12月中旬にお送りする「中間報告書」および6月下旬にお送りする「報告書」とともに発送を予定しております。)



3. その他トピックス

- ・2022年8月

アメリカ・カリフォルニア州に現地法人

KAWANISHI LOGISTICS (AMERICAS) INC. 設立

業務内容 : NVOCC、フォワーディング、倉庫保管、輸送

※ 業務開始は2023年を予定

- ・2022年10月

PT KAWANISHI WAREHOUSE INDONESIA

第2倉庫開設

倉庫概要 : 延床面積 約7,900m²(*約5,600m²)

冷凍庫2庫、冷蔵庫1庫、荷捌場1室

(*冷凍庫1庫、冷蔵庫2庫、定温庫3庫)

*第1倉庫の概要

本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画についての記述は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。